



笑顔の食卓

月1回、ハッピーな食卓を応援するページです

黄色く色づいたミカンの収穫風景



今回は4月17日(金)掲載予定です



規格外ミカン 飲料に JAグループ広島

JAグループ広島運動を展開している。て、人気のはるかや清は、県内産ミカンの消費 同活動は1980年 見などの果汁を使った費拡大を目指し、規格にスタート。高齢化や「柑橘ストレートミックス」(1リットル入り4本、外の果実を飲料に加工 鳥獣被害、輸入自由化 クス)と、「デコして販売する「ひろしなどの問題を抱えるミ 2800円」と、デコま産柑橘果汁入り愛飲 カン農家を支援するた ポン果汁50%入りのめ、加工した飲料を組 「ひろしまの不知火」

会員が購入して支え合 (2800円)入り24本、う仕組みが生まれた。 2800円) も発売す 県外への贈り物などとする。

して徐々に人気を呼 JA広島果実連によび、現在は組合員でなると、県内のミカン農くても県内の各JA 家は約3500戸。本の支店や産直市、通信 年度は温州ミカンと中販売などで購入でき 晩柑類合わせて約4万4千トの生産を見込んで

各JAの支店や産直市で販売される果汁飲料



JA全農ひろしま
<http://www.jazhr.jp/>

ことは新商品として